



発行回
平成27年4月1日

保育園で野菜を作ってます。

4月に入り、お子さんが新しく入園したり、進級したりと保護者の方々も忙しいことと思います。少しして気分が落ち着いてきたら、園の東側にある「どろんこ農園」を覗いてみて下さい。園児達の植えた野菜が芽を出している頃です。

保育園では、食育の一環として、「どろんこ農園」で野菜を育てていますが、その野菜を育てるのに一役買っているのが、園で作った肥料です。

保育園の調理で出た野菜くずや残ったご飯を、おがくずと混ぜて発酵させたものが肥料になります。最初は職員が担当していましたが、今はぞう組さんも手伝ってくれています。

「野菜はどうやってできるのか。」肥料作りから収穫までを携わった園児達は、採れた野菜に興味津々。ピーマンやナス、トマトなど。お家では嫌いな野菜も、自分が関わってできたものは別格なようです。

野菜の育ちに興味を持つことも、食育の大事なステップです。もしご家庭でお子さんが「どろんこ農園」や野菜の話をしたら、たくさん話を聞いてあげて下さいね！



ぼくはもう芽を出しているよ！

ぼくらはこれから植えてもらうんだ！



肥料作りのお手伝いをしてるのが「だっくすくんだくん」です。わかばきっちんで使った野菜や給食の残りを食べて発酵させてくれます。お世話をしてくれるぞうさんたちはくんだくんがお腹をこわさないように野菜を細かくしてくれたり量を考えてくれたりと愛情いっぱいこめて育ててくれています～ (*~*)



どろんこ農園では野菜たちが順調に育っています。かわいい看板もできあがりました～☆
もう少し暖かくなったらたくさん収穫できそうです。今からワクワクしています！いつもお散歩に行く鳥のおじさんにもいろいろ助けてもらっています